

10月のできごと

街のアルバム



福祉展
(十月十三日
～十七日)



体験を通して福祉への理解深め 「市民福祉まつり」

10月17日 さわやかに晴れ渡った秋空のもと、「市民福祉まつり」が中央公園で行われました。会場では、ステージ発表のほか、車いすや音声パソコンなどの体験コーナーも設けられ、訪れた市民が次々に体験。中でも車いすバスケットのコーナーでは、上半身だけでボールを操ることの難しさを体験していました。



投げ松明に富士川の治水を願って 「かりがね祭り」

10月2日 迫力ある投げ松明で知られる「かりがね祭り」が、雁公園で盛大に行われました。高さ十数メートルのかごを目がけて投げ込まれる松明は、光の筋となって夜空に美しい放物線を描きました。また、かごが崩れて落下するときに見える火柱の迫力、見守る観客からは大きな歓声と拍手が沸き上がりました。



薬物乱用は“ダメ。ゼッタイ。” 「薬物根絶市民フォーラム」

10月27日 麻薬・覚せい剤の撲滅を目指す「薬物根絶市民フォーラム」がロゼシアターで行われました。フォーラムでは、薬物乱用防止ポスターコンクールの表彰のほか、元麻薬取締官の中本幾司さんによる講演が行われ、市民を薬物汚染から守るため、官民一体となった薬物根絶に向けて決意を新たにしました。



ねらいを定めてスローイン！ 「ドッチビーチャレンジカップ in ふじ」

10月16日 小学生を対象としたドッチビーの交流大会「2004ドッチビーチャレンジカップinふじ」が、富士体育センターで行われました。ドッチビーとは、ウレタン製のフライングディスクを使ったドッチボール。市内をはじめ、愛知県新城市のチームなど11チームが参加し、大きな声援の中、熱戦が繰り広げられました。